

平成 30 年度第 1 回利用者会議(会議室等利用)議事録

平成 30 年 7 月 30 日

大正地区センター

開催日 : 平成 30 年 7 月 21 日 (土) 14:00~15:00

場 所 : 大正地区センター 第一会議室

出 席 : 団体 : 31 団体

大正地区センター : 大内 (館長)、齋藤 (副館長)、富山 (副館長、記録作成)

資 料	利用者会議 レジメ	
	センター利用状況について	・・・資料 1
	予算遂行状況	・・・資料 2
	事業運営について	・・・資料 3
	センターまつりについて	・・・資料 4
	自主事業計画	・・・資料 5
	事業概要	・・・資料 3-1

・館長挨拶

本日はお暑い中お集まりいただきありがとうございます。地区センターをより良くするために利用者会議を開催しています。皆様のご意見をセンター運営に反映させていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

議事

1. 大正センター利用状況 (資料-1)

1-1. 利用者数推移

大正地域の人口は約 4 万人。ここ数年この数値はほとんど変化がありません。大正地区センターの利用者は昨年度、初めて 10 万人を超え 104,053 人でした。地域の方が一人平均 2.6 回利用されたこととなります。これは横浜市の地区センター平均利用状況とほ

ば一致します。年齢分布では、ここ数年の傾向として中学生以下の子どもの割合が増えています。

1-2. 部屋稼働率推移

平成 30 年度 6 月までの平均稼働率は 49.7%です。ここ数年 50%台で推移していたことに比べ、若干低い数値となっています。その原因を探るべく分析したものが 3 ページ下にあるグラフです。1 サークル平均月 2 回弱利用されています。利用団体数の減少もしくは、1 サークルあたりの利用回数の減少が原因と考えられます。

平成 29 年度と比較した場合、部屋別では体育室を除く他の部屋については、ほぼ同率もしくは減少しています。時間別で見てもいずれの時間帯も減少しており、対策を講じる必要があると思っています。今回の資料には記されていませんが、昨年度、音楽室または和室を利用していたにもかかわらず、今年度は 1 回も利用していないサークルが複数存在することから、これも稼働率減少の原因と考えられます。

■ 質疑応答

◆グラフの傾向（稼働率減少）は意外でした。音楽室の申し込みをしても外れることが多いので、とても混んでいると思っていました。

→曜日・時間によっては希望が殺到し混んでいることもあります。曜日・時間をずらすことにより予約しやすいこともありますのでご検討ください

◆どの曜日、どの時間が空いているかを確認するデータはありますか？

→以前も出したことがあります。最新のものを掲示しますのでご覧ください。

2. 予修遂行状況 (資料-2)

2-1. 修繕費実績・計画

消防設備、排煙窓（消防法上、火災発生時に必要な窓）、トイレ扉修理、大正団地側に敷地を超えて迫り出していた樹木の伐採につきましては、すでに実行済です。また、駐車場に植えられていた 2 本の桜の大木は幹の腐食が進み、倒木の恐れがあったため伐根しました。長い間私たちを楽しませてくれていた桜を切ることは残念なことでしたが、伐採して初めて予想以上に腐食が進んでいたことがわかりました。尚、これに掛かる経費は区役所の負担です。

2-2. ニーズ対応費実績・計画

ニーズ対応費は利用料金収入の 1/3 を充てることになっています。今年度の収入見込み 420 万円に対し 140 万円となります。和室の畳の傷みが激しく、利用者の皆様にご迷惑をおかけしていたので表替えをしました。卓球台 1 台入れ替えも既に実施しました。その他の実行計画は表のとおりです。これ以外にご要望があれば、お申し出ください。全てを実行できるとは限りませんが、可能な限りご要望にお応えしたいと思っています。

3. 事業運営について (資料-3)

「居心地の良い地域の居場所」を目指し、様々な事業に取り組んでいます。大正地区センターだけではできないこともあることから、地域の皆さんと連携しながら進めていきます。特に原宿地域ケアプラザ、深谷俣野地域ケアプラザをはじめ他の施設とも連携しながら新たな取組みを検討します。一例をあげると、誰でも集い一緒に楽しく食事のできる「地域食堂」を実施に向けて検討中です。

資料 3-1 事業概要に平成 29 年度実績、30 年度計画を記載していますのでご覧ください。いくつかご紹介します。

- ・中庭の有効活用を検討します。
- ・体育室個人利用時間に、小中学生や家族で利用できる優先枠を設けることを検討しています。
- ・戸塚図書館と連携して「0 歳からの絵本に親しむ講座」を開催します。
- ・「井戸端会議」は、コーヒーを飲みながらレコードを聴きながら皆さんと一緒に話をしませんかという取組みです。
- ・アンケートは毎年テーマを決め実施していますが、今年はサークルの活動状況について何う予定です。
- ・インターネットによる部屋予約申込はこの秋の運用開始を予定しています。応当日抽選から 1 か月分まとめた予約に変わります。
- ・明治学院大学との共催をはじめとした、様々なボランティア事業に取り組めます。

■ 質疑応答

◆部屋のインターネット申し込みですが、インターネットを利用しない人は今まで通り電話や F A X での申し込みができますか？

→今までどおりの申し込み方法でも受付けます。 当選確率はどの方法でも同じです。

◆インターネット申し込みにする意図は何ですか？ スタッフさんの作業を楽にするためですか？

→一か月分まとめて予約することで利用者の皆さんの負担を軽減するためです。我々センターの作業は一時期に集中するため、楽になるのではなくむしろ負担が増えることが予想されます。

3-1. 運用ルール変更（提案）

① 団体登録の精査（二重登録サークルの抹消）

応当日抽選の当選確率を上げるために、重複登録をしている団体が、特に体育室、音楽室利用団体に見受けられます。この状況は好ましい状態ではないとの共通認識でした。インターネット予約運用開始までに、精査させていただきますのでご協力をお願いします。

3-2. 今年のアンケート（案）

サークル活動の状況を中心とした設問のアンケートを実施する予定です。

3-3 ボランティア事業（平成 29 年度）

昨年度、ボランティアの方々の協力を得て実施した事業の紹介をまとめてあります。

- ・ 明治学院大学との共催によるワークショップ
- ・ 地域ケアプラザ等との共催による、大正プロジェクト
- ・ サークルの皆様のご協力による、小中学生対象の放課後の居場所事業
- ・ 夏休み勉強教室
- ・ 書初め教室
- ・ バドミントン、卓球教室は同好会の方々に講師をお願いしています。

4. 大正地区センターまつりについて（資料-4）

平成 30 年 12 月 1 日(土)、2 日（日）

説明会を 9 月 7 日（注：資料には 4 日と記載されていますが、正しくは 7 日です。お詫びして訂正します）に予定していますので、まつりに参加を希望されるサークルの皆様はご出席ください。詳細はその席でご説明します。

今年もオープニングは大正中学校/吹奏楽部の演奏を予定しています。

センターまつりの位置づけですが、今までは皆様の一年の活動成果の発表の場とすることに重きを置いていました。一方でイベント的要素を増やすことを希望する声もあります。しかしながら時間的制限を考えると双方全ての要素を盛り込むことは難しく、どのようにすれば良いか思案しています。

◆閉会時間を延長してはどうか？ 以前は歌謡ショーをお昼前後に開催したこともありました。

→それも一案と思います。

「イベント」と「成果の発表」を別日程で開催している地区センターもあります。大正地区センターでは今年度は今までと同様の構成で実施しますが、次年度以降の開催について提案があればお聞かせください。

5. 自主事業計画について (資料-5)

今年度は47講座うち新規17講座 256回を予定しています。

ご要望・ご意見・ご質問

◆大正小学校市民図書として、年に1回地区センターと共催で地域の皆様の為に「お楽しみ会」を実施しています。この取組みを事業概要に載せていただくことはできませんか？

→掲載がなく申し訳ありません。資料に掲載以外にも様々な取組みを行っており、ここに掲載しているのは一部であることを申し添えます。

最後に

今後もお気づきのことなどありましたら、いつでもお聞かせください。今日はありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

以上